

平成29年12月12日

留学生各位

国際文化研究科長

公益財団法人東京海上各務記念財団2018年度ASEAN奨学生の  
募集について

このたび、公益財団法人東京海上各務記念財団から、標記の募集案内が下記のとおりありましたので、お知らせします。

奨学生への推薦を希望する者は、平成30年3月19日(月)17:15までに必要書類を教務係まで提出して下さい。

記

1. 応募資格

2018年4月現在で大学院正規課程に在籍する者  
(課程での在籍残期間が1年以下の者は除く)

ASEAN諸国(ブルネイ、カンボジア、インドネシア、ラオス、マレーシア、ミャンマー、フィリピン、シンガポール、タイ、ベトナム)の国籍を有する私費外国人留学生で下記の条件を満たす者

- (1) 日本語によるコミュニケーションが可能な者、または日本語習得の意欲がある者
- (2) 健康状態が良好で学業成績が優良な者
- (3) 他の奨学金を受けておらず、今後他の研究支援金を申し込む予定のない者
- (4) 国際親善に関心があり、財団の行事、奨学生間の交流(含むSNS)に積極的に参加する意欲のある者
- (5) 原則として、2018年4月1日現在、博士課程前期専攻者は満30才以下、博士課程後期専攻者は満35才以下の者

2. 奨学金

月額18万円

### 3. 奨学金支給期間

財団が定めた支給日から正規専攻課程の最短修業年限の終期まで

### 4. 応募の手続

「ASEAN奨学金申請書類記入上の注意」を参照の上、様式を本研究科のホームページよりダウンロードし、以下の書類を全て揃えて教務係に提出して下さい。

- (1) 学資給与願
- (2) 自己申告書
- (3) 履歴書
- (4) 身上書
- (5) 在学証明書
- (6) 成績証明書：学部以降直近のものまで
- (7) 推薦状：指導教員により作成
- (8) パスポートの写し

※ (1) ～ (4) については、印刷の際に様式が崩れていないか、内容が途切れていないかを必ず確認すること。

注) 研究科から推薦が決定した場合は、健康診断書（長期留学に対する所見を記載した医師の証明書）の提出が必要となります。病院で検査を受け発行してもらってください。

### 5. 選考および結果発表

本学から推薦された者については、4月27日（金）にビデオ面接が実施され、結果は5月1日（火）に本学及び本人あてメールにて通知されます。また、二次選考（面接）は5月10日（木）に東京にて実施され、結果は5月11日（金）に本学及び本人あてメールにて通知されます。なお、採用された学生は、5月30日（水）に財団が執り行う授与式への出席が必須となります。

### 6. 注意事項

- ・選考及び採用後（毎月）にビデオ通話での面談が行われますので、LINEビデオ通話が可能かをあらかじめ確認してください。
- ・渡日直後等で日本語での記入が難しい場合は英語での作成も可能ですが、必ず和訳を添付してください。